



いどおり

豊田南小学校 学校だより

令和5年8月7日

文責 古田

令和5年度 学校評価アンケート前期集計結果について

6月の学校評価アンケートへの御協力、ありがとうございました。児童、保護者、教職員の3者へのアンケート結果から見えてきた豊田南小の子供たちのよさや課題、学校としての今後の対応についてお伝えします。

1 6月学校評価結果一覧(「1そう思う」「2少しそう思う」の割合) ※別途資料

2 分析

【児童】

児童の結果には、90%を超えるものが多くありました。学校全体に「自分から」のキーワードが根付き、児童が学校教育目標に向かってバランスよく自身の力を伸ばしていると分かります。

一方、知・徳・体それぞれの教育活動の核となる項目における値は80%台であり、充実期に向かう途中段階と考えます。「授業で自分の考えをもつ(知)」「自分の学びに満足している(知)」「友達のよさをみつけ、友達に伝える(徳)」などがその項目です。これらは、本校の重点目標「学ぶ楽しさを味わえる子」「自分から関わる子」「たくましい子」を育成する手段として位置づけているものであり、その達成度は長期のスパンで見取るものと捉えています。今回の評価結果をもとに、夏休みの職員研修では、改めて目指す子供の姿を全教職員で共有しました。

後期は、授業や学級組織が充実期を迎える時期です。どの学級でも、「目指す授業像」と「学級目標」に込められた思いや価値に立ち返りながら、授業や日々の生活を大切に、子供個人と学級集団が共に成長する教育活動推進に励みます。併せて、学校全体及び各学級において教職員が同じ歩調で指導・価値づけをしていくよう努めます。

【保護者】

保護者の皆様の結果については、本校の教育内容や指導方針を好意的にとらえ、担任の学級経営に信頼を寄せていただいていることが分かります。児童の評価が多くの項目で高い値になっているのは、学校に対する保護者の皆様の協力的な姿勢が大きく起因していると考えます。ありがとうございます。

一方、「家庭での読書(知)」「挨拶・会釈(徳)」「起床(体)」など、いわゆる生活習慣の確立に関わる事項は、十分とは言えない内容でした。他と比べ値が低かった「読書」については、ボランティアの方々による読み聞かせ、おすすめ図書「完読賞」による称揚、図書委員会による図書室利用の働きかけ等、学校では様々な手立てを講じています。今後は、より読書の楽しさや奥深さに触れるような価値づけや支援に努め、家庭でも気に入った本を手取るような本好きな子供を増やしたいと考えます。

3 主な記述部分の内容(保護者回答)と対応

(1) 宿題の量などに学級差がある

→ 本校では、宿題(家庭学習)の種類を、「反復練習で基礎的な知識・技能を身に付けるもの」「自ら学びを調整するもの」「自ら興味関心を深めたり高めたりするもの」と押さえています。この3種類の家庭学習はどれも目的が異なり、それぞれ必要な力を身に付けるために大切にしたいものであることから、これらをバランスよく宿題に出し、必要な支援を行うよう努めています。

今回の御指摘を受けて、今一度、年度当初検討した「日々の宿題の内容」や「基準となる量」を、学年ごとに再確認しました。今後は、学習の習熟程度や授業の進度による宿題内容の差は踏まえつつも、学年内で差が生じないように連携をとって進めていきます。

(2) 授業を核とした学校生活の具体とは

→ 学校での教育活動の大部分は、授業です。授業中の指導には、学習指導はもとより、生徒指導や特別活動指導を含んでおり、授業は学級経営の中核を担っていると言えます。1学期、各学級では、「学び合い」を重点にした「目指す授業像」を掲げました。子供と教師が同じ目標に向かい、共によりよい授業を作り上げていくことが、学級づくりに直結します。

2学期は、各学級において、子供が互いに学び合う授業が実践されるよう、「子供が本気になって取り組む課題や発問の工夫」「『分からなさ』などの思いや考えを表出した子への価値づけ」「習得・活用・探求の学びの過程を重視した単元構想の工夫」などの具体的な手立てを講じ、授業改善に努めます。

(3) 子供の性格や特性に合わせた指導を

→ いただいた御指摘を真摯に受け止め、夏休みには、全教職員で児童理解や指導法に関する研修を行いました。(不祥事根絶研修、人権教育研修、スクールカウンセラーによるレジリエンス研修、生徒指導研修、特別支援教育研修)これらの研修で学んだことを生かし、子供たちへの指導に当たりたいと思います。

子供たち、保護者の皆様、地域の方々には、学校に対しての思いや期待があります。その「思いや期待に応える」のが学校の役目です。「子供はどの子もよりよくなるようにしている」という子供観のもと、子供を第一に考え、子供の言動にまで思いを馳せる教職員でありたいと考えます。御心配な点につきましては、連絡帳やお電話等で学校職員まで御相談ください。



いただいた御意見は、全教職員で共有し、今後の指導に生かすべく協議及び研修をいたしました。今後も、お気づきの点がございましたら、学校までお知らせください。

令和5年度 学校評価アンケート(児童・保護者・教師)6月 結果一覧

1…そう思う 2…少しそう思う 3…あまりそう思わない 4…そう思わない

1・2と回答した割合

領域	評価書反映	比較必要	評価項目	児童	保護者	教職員
1	キーワード	1-1 児保・教	よいと思ったり考えたりしたことを、自分から行動したり言葉などで表すことができていますか。	91	91	100
2	知 <夢をつなげる学び合い>	2-1 児保・教	毎日、家で学習をしていますか。	94	92	96
3		2-2 児保・教	毎日、家で読書をしていますか。	80	69	72
4		2-3 児保・教	授業の内容がよく分かりますか。	95	90	96
5		2-4 児・教	授業で自分の考えをもつことができていますか。	88	—	96
6		2-5 児・教	自分のクラスは学び合おうとするふんいきですか。	91	—	92
7		2-6 児童	友達の考えから学んでいますか。	94	—	—
8		2-7 児童	自分の学びに満足していますか。	89	—	—
9	徳 <夢をはぐくむ認め合い>	3-1 児保・教	学校や地域であいさつやえしゃくを進んで行っていますか。	92	78	88
10		3-2 児保・教	自分のクラスは、生活や学習のルールを守り、みんなで協力するクラスですか。	91	96	88
11		3-3 児保・教	学校は楽しいですか。	92	96	100
12		3-4 児保・教	自分の行動を振り返って、自分のよさや成長に気づくことができましたか。	91	88	88
13		3-5 児・教	友達のよさを見つけ、友達に伝えていますか。	88	—	76
14	体 <夢をささえる鍛え合い>	4-1 児保・教	毎朝、自分で決めたいこく(登校1時間前)に起きることができましたか。	82	77	92
15		4-2 児保・教	毎朝、朝ごはんをしっかり食べていますか。	95	93	100
16		4-3 児保・教	外に出られる日は、外で元気に体を動かしていますか。	84	86	96
17		4-4 児保・教	自分に合った目標(めあて)をもって体育の授業や体育行事に取り組んでいますか。	93	86	96
18		4-5 児保・教	健康や安全をいしきて生活していますか。	96	91	92
19		4-6 児・教	友達ときそい合ったり、はげまし合ったりして心と体を強くしていますか。	93	—	88
20	一人一人を大事にする教育	5-1 児保・教	学校にそうだんできる友達や先生がいますか。	94	91	100
21		5-2 児保・教	先生は、自分のことをりかいし、大切にしてくれますか。	95	95	100
22	学府 (たくましさ)	6-1 児保・教	目標(めあて)をもち、よりよくなろうと、あきらめずに取り組みましたか。	91	88	92
23		6-2 児保・教	まわりの人や出来事を、しなやかに受け止めることができましたか。(しなやかに…時と場合によって友だちの言動を受け入れたりことわったりすることができます。)	93	90	88
24		6-3 児保・教	自分のことを、大切にしていましたか。	94	97	96
25	磐田市評価項目	7-1 児童	進んで先生に聞いたり、自分で調べたりして学習をしましたか。	90	—	—
26		7-2 児童	今住んでいる地域の歴史や自然について関心がありますか。	89	—	—
27		7-3 児童	外国語活動の授業は楽しいですか。(4年生のみ)	92	—	—
28		7-4 児童	友達や先生と英語で質問したり答えたりすることができますか。(5・6年生のみ)	85	—	—
29		7-5 児童	コンピューターなどを使って、自分の考えをまとめたり、分かりやすく相手に伝えたりすることができますか。(全学年)	91	—	—
30		7-6 児童	中学校での学習や生活を楽しみにしていますか。(6年生のみ)	80	—	—
31		7-7 保護者	本校が目指そうとしている子供の姿や教育内容が分かっていますか。	—	93	—
32		7-8 教師	子供たちは地域の人たちと学校や地域で関わっていますか。(コミュニティースクール)	—	—	72
33		7-9 教師	端末などを活用した授業改善に取り組んでいますか。	—	—	96